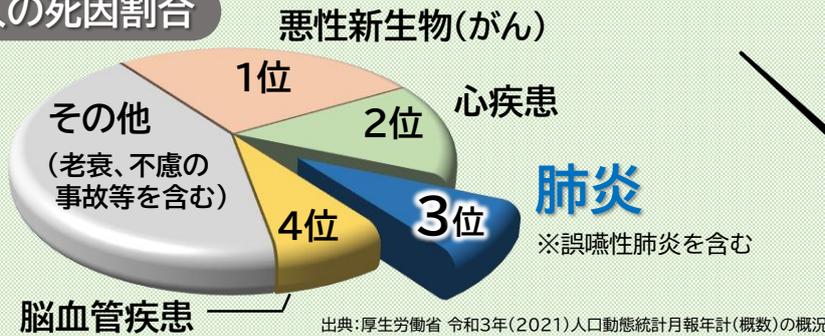


65歳以上の方へ 肺炎球菌ワクチン

成人が日常生活でかかる肺炎の原因となる細菌の中で、最も多いのが肺炎球菌です。高齢者の方は、定期接種として一部の自己負担のみで肺炎球菌ワクチンを受けられます。

日本人の死因割合



肺炎球菌とは

肺炎球菌は鼻や喉の奥に存在し、唾液等を通じて飛沫感染します。場合により重症化し肺炎や敗血症等を引き起こすことがあります。

肺炎球菌ワクチンの定期接種対象者 (高齢者対象)

①または②の方が当該年度(4月1日から翌年3月31日まで)の定期接種の対象者です。

<注意> 定期接種として受けられるのは①、②合わせて生涯1回のみ

該当する方に
どちらかに

- ① 当該年の4月2日から翌年4月1日の間に
65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳となる方
- ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいがある方等

対象者の方が接種するには

お住まいの市町村のホームページ等で接種できる医療機関等をご確認ください。



各市町村の定期接種担当課のホームページ等
<https://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/yobousessyu.html>

Q 定期接種※は自己負担がありますか？

一部自己負担がありますが、一般に自費で接種するよりも自己負担額はお安くなります。

(※) 予防接種法に基づき一定の年齢の方に接種が勧奨されている予防接種。一部公費負担で受けることができます。